

事業所名

はまなす医療療育センター
(医療型児童発達支援センター)

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたち一人一人の個性を大切にし、その個性を伸ばし、ご家族の気持ちに配慮しながら支援します。							
支援方針		●5領域に基づいたアセスメントを行い、個別支援計画を作成し支援を行います。 ●運動発達の遅れや障害のある乳幼児のお子様に適切な療育を行い、地域社会で健やかに生活できるよう、個々のお子様の発達や状態に合わせて、ご家族と一緒に目標、計画を持って訓練、保育等の療育を行います。 ●地域や家庭と連携し総合的な支援の提供に努めます。							
営業時間		月～金（祝日 等を除く）	8 時	30 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	●健康に過ごし定期的に通園する。●楽しく安全に活動に参加する。●生活の中（食事、排泄、更衣等）で出来る事を増やす。●身体面での心配事、相談事等への対応。							
	運動・感覚	●姿勢保持や全身の運動、動作の向上●粗大運動と巧緻動作の促進●移動能力の向上●姿勢と感覚-運動、動作の補助的手段の活用（必要に応じて座位保持椅子、車椅子、バギー、補装具等の使用）							
	認知・行動	●遊びを通して認知の発達と行動、操作を高める。●空間、時間、数などの概念を獲得する。●空間把握の認知を高める。							
	言語 コミュニケーション	●遊びを通して自発的な要求を引き出す。●相手に要求を伝える手段（表情、視線、発声、ジェスチャー、言葉等）を身に付ける。●遊びの中で言葉に触れる機会を増やし内言語を育て言葉の理解、表出に繋げる。							
	人間関係 社会性	●人との関わりを増やす。●人との関わりの中で挨拶や順番、マナー等社会生活に必要なスキルを身に付ける。							
家族支援		●子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助●子育ての困り事への相談援助				移行支援		●進路先や移行先への相談援助や情報提供●進学学校への情報提供や支援のすり合わせ	
地域支援・地域連携		●他事業所や保育園、幼稚園等との情報連携や調整●市町村や医療機関との情報連携				職員の質の向上		●職員間での情報交換●内部研修（感染対策、防災、虐待防止、ハラスメント、サービス改善等）●外部研修参加	
主な行事等		5月：園外保育 7月：七夕まつり 8月：夏祭り 10月：ハロウィン 11月：七五三 12月：発表会 1月：お楽しみ会 2月：豆まき 3月：ひな祭り、卒園式、おわりの会							